

電気新聞及びホームページ 公告文

民間自主規格の改定及び発電用火力設備の技術基準の解釈の改正要請について

日電規委 2019 第 0003 号
平成 31 年 4 月 23 日
日本電気技術規格委員会幹事

日本電気技術規格委員会では、民間自主規格の改定及び発電用火力設備の技術基準の解釈（火技解釈）の改正要請について、令和元年 6 月の委員会で評価することを予定していますのでお知らせいたします。ご意見のある方は、理由を付して文書でご提出ください。

1. 件名

- (1) 「火力発電所の耐震設計規程」(JESC T0001)の改定について（火力専門部会）
- (2) 火技解釈の改正要請について（火力専門部会）

2. 案件の趣旨、目的、内容等について

- (1) 「火力発電所の耐震設計規程」(JESC T0001)の改定について

- a. 要請した委員会

火力専門部会（事務局：一般社団法人日本電気協会）

- b. 趣旨、目的、内容等

「火力発電所の耐震設計規程」(JESC T0001)は、火力発電所を構成する設備及び構造物に適用し、第 10 回日本電気技術規格委員会(平成 11 年 7 月)において JESC T0001 として承認後、適宜改定が進められた、民間自主規格です。

今回は、前回改定後に改正された関連する最新法令・規格・基準等との整合を図るとともに、火力発電所の耐震設計技術並びに知見等を随所に織り込み、多くの関係者が容易に活用できるよう改定するものです。

- (2) 火技解釈の改正要請について

- a. 要請した委員会

火力専門部会（事務局：一般社団法人日本電気協会）

- b. 趣旨、目的、内容等

火技解釈には、JIS 等の規格を引用している条文があり、それぞれ引用規格の年号が規定されています。

今回の改正要請は、引用規格のうち、JIS B 2316「配管用鋼製差込み溶接式継手」及び JIS B 8210「安全弁」の最新版の反映を行うものです。

3. 民間自主規格の発行及び改正要請の提出予定
令和元年6月以降

4. 問い合わせ先・意見提出先

以下に示す問い合わせ先で、関連資料の閲覧が可能です。また、郵送や電子メールによる資料の送付も行っていますので、その際はお問い合わせください。ただし、郵送をご希望の場合、コピー代及び郵送料については実費のご負担をお願いいたします。

(問い合わせ先・意見提出先)

日本電気技術規格委員会 事務局（一般社団法人日本電気協会 技術部）

住 所：〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1

有楽町電気ビル北館 4階

電 話：03-3216-0553（内線 277）

ファックス：03-3216-3997

電子メール：委員会の HP (<http://www.jesc.gr.jp>) の「お問い合わせ」
フォームからお願いいたします。

5. 意見提出期間

受付開始日：平成 31 年 4 月 23 日（火）

受付終了日：令和元年 5 月 22 日（水）

6. 注意事項

ご意見は、氏名・連絡先（住所、電話番号、ファックス番号又は電子メールアドレス）を明記の上、書面又は電子メールにてご提出ください。

また、いただきましたご意見等につきましては、連絡先を除き、ご意見の要約又は全てが公開される可能性があることをご了承ください。

備考：日本電気技術規格委員会は、電気事業法の審査基準に引用されるような民間規格・基準等を審議、承認する公正・中立な民間規格評価機関として、平成 9 年に設立された委員会で、上記案件は、委員会の規約に基づいて公表するものです。